

熊本県立美術館運営ビジョン（案）の概要

2024年度～2027年度
令和6年度～9年度

基本理念

運営の基本方針

推進期間

熊本の宝を守り活用し、
誰もが楽しめる美術館

- 1 【展覧会・教育普及】子どもの頃から豊かな感性を育み、多様な人々が集い交流する美術館
- 2 【美術品等の収集・保管・研究】熊本ゆかりの美術品等を収集・保管・調査研究し、永青文庫所蔵品をはじめとする熊本の宝として未来に継承する美術館
- 3 【地域活性化・交流促進】地域と協働し、魅力あるまちづくりを推進する美術館
- 4 【環境・施設整備】安全・安心でやすらぎと憩いの場を提供する美術館

1 子どもの頃から豊かな感性を育み、多様な人々が集い交流する美術館

子どもの頃から豊かな心を育み、五感を使った体験活動等を通し、感性を磨き、感動できるような場の提供。また、美術の多様な見かたや楽しみ方を通し、多様性を尊重できる環境づくりを目指すとともに、海外等からの来館者など、多様な人々の交流を促進。

(1) 展覧会活動

- 総合美術館としての展覧会の充実
- 県民の芸術への関心を高める鑑賞機会の充実
- グローバル化、多文化共生社会への対応

(2) 教育普及活動

① 学校や地域と連携した活動の充実

- 鑑賞・体験活動
- 学校団体観覧活用プログラム等の提案・情報提供による美術学習支援

② 幅広い年齢層が美術に親しむための取組み

- 美術館所有図書を活用した普及啓発
- 創作・発表の場としての支援活動
- 美術館友の会・サポートボランティアとの連携

③ ホームページやSNS等の活用推進

2 熊本ゆかりの美術品等を収集・保管・調査研究し、永青文庫所蔵品をはじめとする熊本の宝として未来に継承する美術館

永青文庫や熊本ゆかりの優れた美術品等の散逸を防ぎ、調査研究し、熊本の宝として未来に継承するとともに、文化財の災害対策を推進。

(1) コレクションの充実

- 美術品等の計画的な収集・保管・公開

(2) 収蔵品の調査研究・成果の公開・活用

- 調査研究等
- 研究成果の公開・活用

(3) 県内美術品等の調査研究と文化財保存活動

(4) 専門性を高める取組み

3 地域と協働し、魅力あるまちづくりを推進する美術館

地域との交流や他の文化観光施設との連携により、魅力あるまちづくりを推進。また、県民の美術館活動への関心と理解を深めるとともに、交流人口の拡大を図るため、展覧会や各種活動に関する積極的な情報発信。

(1) 熊本城周辺文化観光施設としての地域の活力向上への寄与

(2) 団体集客の推進

(3) 美術館活動の情報発信

4 安全・安心でやすらぎと憩いの場を提供する美術館

来館者にとってやすらぎと憩いの場となる美術館をめざす。展覧会の鑑賞のみならず、来館者が美術館という空間を快適に楽しめるよう、ホスピタリティの向上推進。

(1) 施設の適切な管理と快適な環境の整備

- 安全・安心の確保
- 誰もが気軽に立ち寄れる憩いの場の創出
- 付帯施設
- ミュージアムショップの充実

(2) 施設の有効活用

(3) 来館者満足度の向上

- 展覧会やサービスに関する評価に基づく改善

(4) 経営的視点による運営・管理

- 収益の向上、外部資金（助成金・補助金）の活用等

(5) ビジョンの指標と自己評価

- 目標観覧者数の達成
- ビジョンに掲げた事業の実績確認